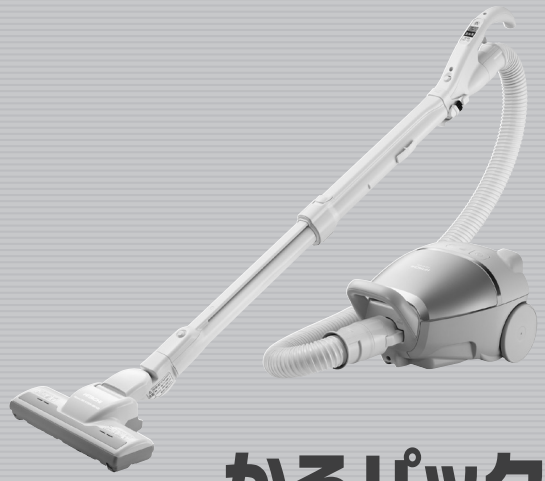
取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

日立電気掃除機

型式

シーブイ　ケーピー　ジェイ
CV-KP90J



かるパック
日立 紙パック式クリーナー

このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この掃除機は家庭用、屋内用です。業務用や掃除以外の目的、および屋外ではご使用にならないでください。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保存してください。

「安全上のご注意」→ **(P.4、5)** をお読みいただき、正しくご使用ください。

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をおすすめします。

ご登録いただきますと、以下のさまざまなサービスがご利用いただけます。

※読み取れない場合https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/

- ●家電品の登録・管理
- ●お役立ち情報
- ●パーツショップ送料特典
- ●お知らせ

登録は
こちら

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
■「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえと組み立てかた……2
安全上のご注意……4
使用上のお願い……5

使いかた

操作部と表示部……6
運転スイッチ／本体のランプ……6
運転のしかた……7
運転中の機能……8
「eco これっきり」ボタンによる自動運転……8
「強/中/弱」ボタンによるお好み運転……8
本体のランプ(赤)点滅……9
回転ブラシの回転力について……9
お掃除のしかた……10
パワーヘッド……10
すき間用吸口……11
パッとブラシ……12

お掃除が終わったら

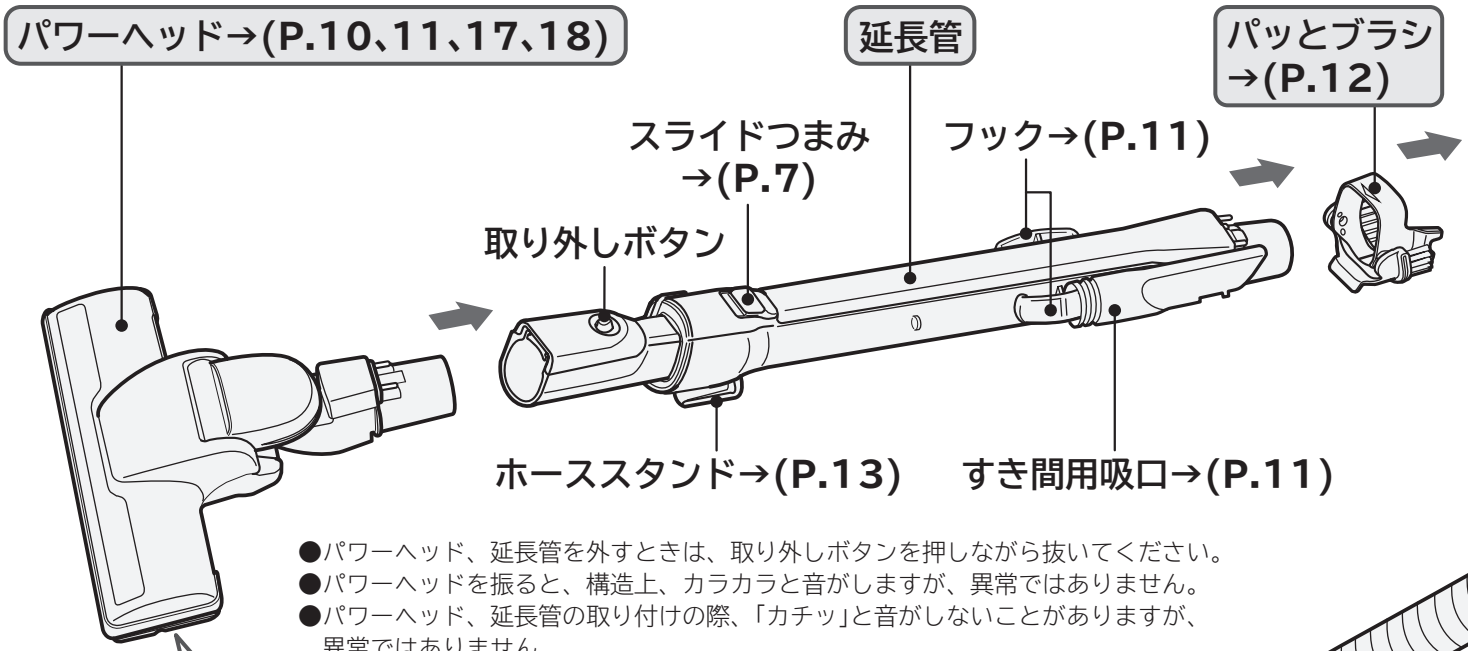
あとかたづけ……13
電源コードの巻き取りかた……13
収納のしかた……13
ごみの捨てかた……14
パックフィルターの取り出しかた……14
交換用パックフィルターについて……14
パックフィルターの取り付けかた……15
お手入れのしかた……16
本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ……16
水洗いできる部品……16
フィルターのお手入れ……16
パワーヘッドのお手入れ……17

こんなときは

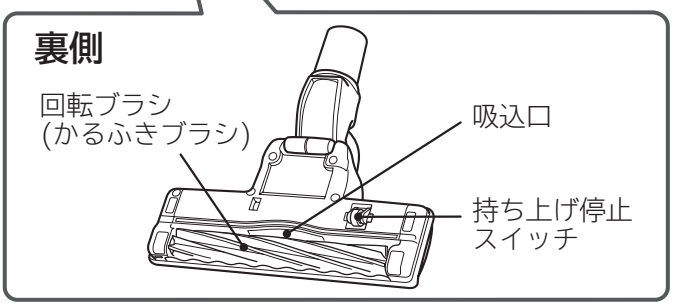
お困りのとき……19
保証とアフターサービス……22
別売り部品……23
仕様……23

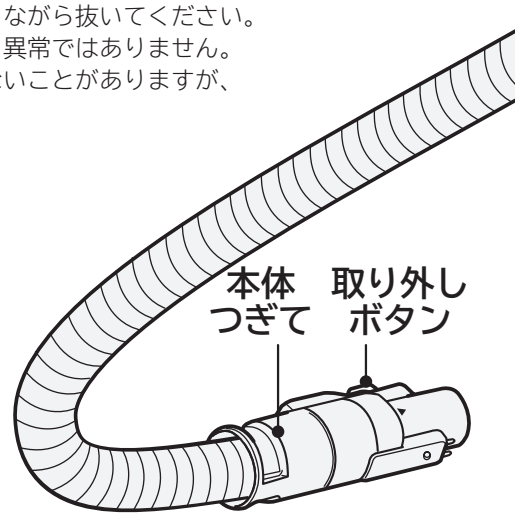
2-M8990-P

各部のなまえと組み立てかた

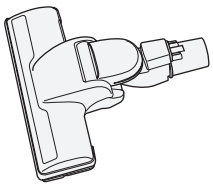
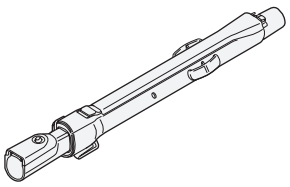
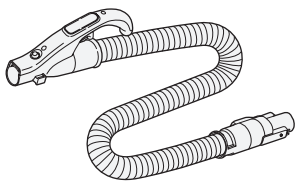


●パワーヘッド、延長管を外すときは、取り外しボタンを押しながら抜いてください。
●パワーヘッドを振ると、構造上、カラカラと音がしますが、異常ではありません。
●パワーヘッド、延長管の取り付けの際、「カチッ」と音がしないことがありますが、異常ではありません。

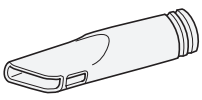
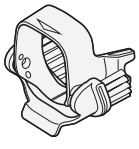




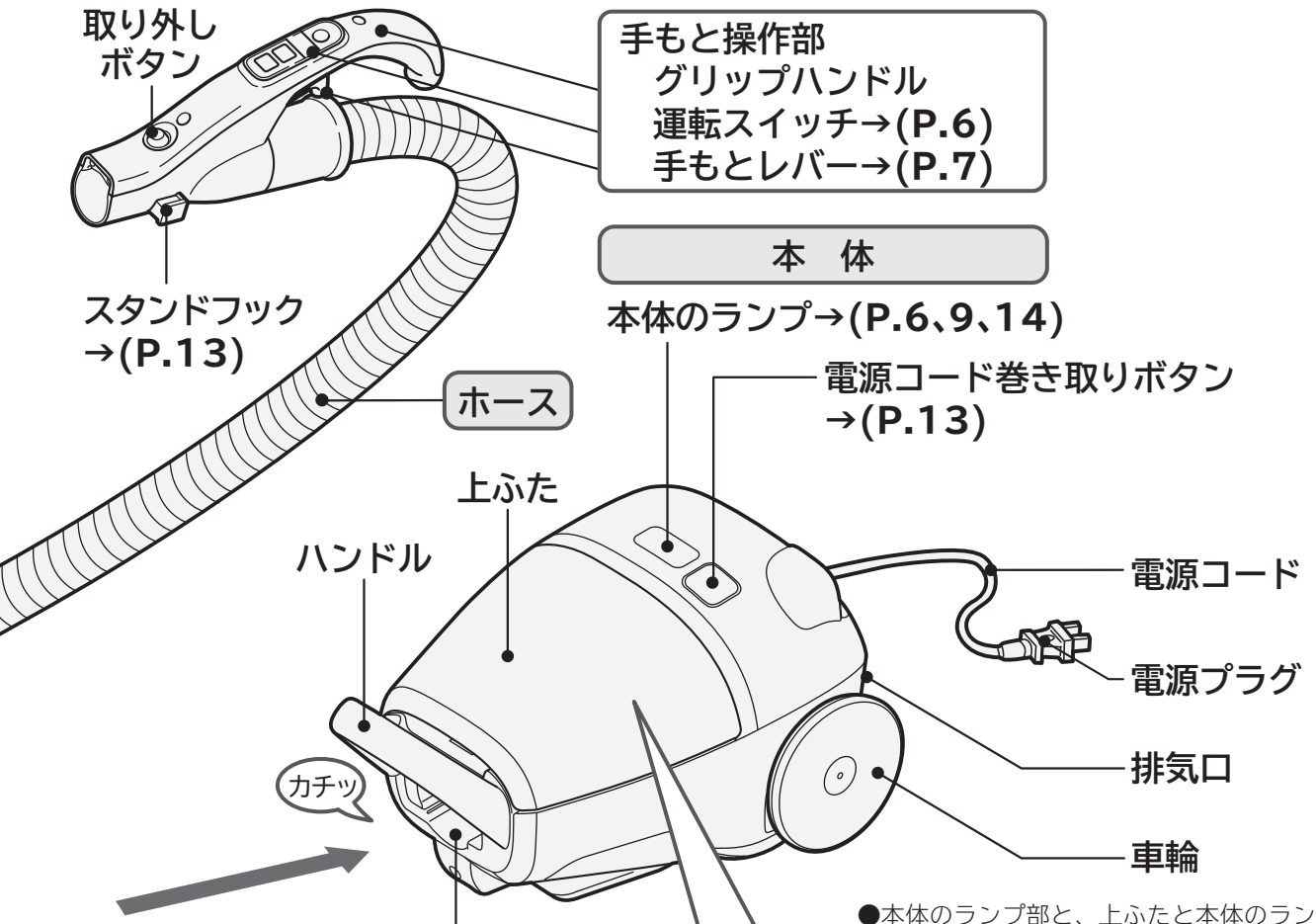
標準付属品

パワーヘッド（1個） (ごみハンターヘッドD-AP32)	延長管（1本） (サッとズームパイプ)	ホース（1本）
		

付属応用部品

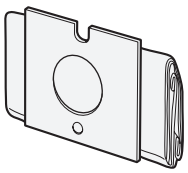
すき間用吸口（1個）→(P.11)	パッとブラシ（1個）→(P.12)
	

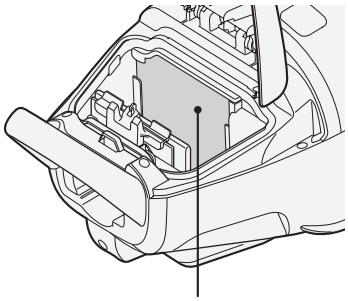
標準付属品と付属応用部品は同梱されていますが、個別にお買い求めいただくこともできます。
別売り部品を使用する際は、「別売り部品接続用アタッチメント」をお買い求めください。
お買い上げの販売店にご相談ください。→ (P.22、23)



●本体のランプ部と、上ふたと本体のランプの間にある帯状の部品に保護フィルムが付いています。
●運転前に上ふたがしっかり閉まっていることを確認してください。
●製品の一部に材料の粒子が見えることがありますが、異常ではありません。

パックフィルター
(GP-110F)(1枚)
→(P.14、15、23)
(本体に取り付けられています)





パックフィルターを交換する際は、日立純正(CV-型用)パックフィルターをお買い求めください。→(P.14、23)

安全上のご注意

必ずお守りください

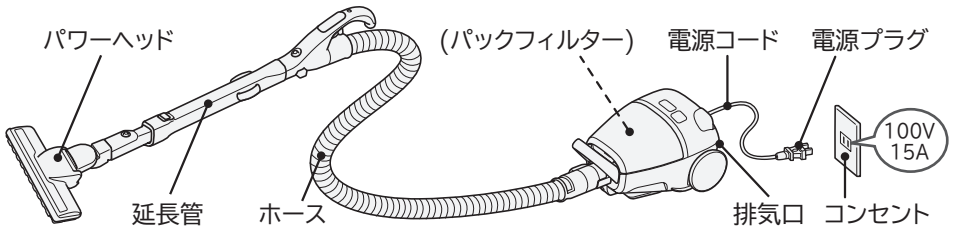
ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明

⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	必ず実行していただく「指示」内容のものです。



⚠警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

❗

・スイッチを押しても、運転しない　・運転中、時々止まる　・ホースが破れている
・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする　・運転中、異常な音がする　・こげくさい“におい”がする
・本体が変形したり、異常に熱い　・その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。
すぐに「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

コンセント・電源プラグ・電源コード

❗

- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
- **ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
- **電源プラグに付着したほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る**

⃠

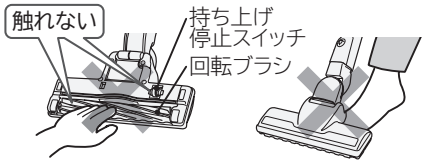
- **電源コードを傷つけない**
  〔傷つけ・加工・無理な曲げ・束ね・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
- **傷んだ電源コード・電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない**
- **電源コードを回転ブラシに巻き込まない**
- **ぬれた手で抜き差ししない**

火災・感電の原因となります。

パワーヘッド(吸込口)

⃠

- **回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない**
  けがの原因となります。特にお子さまにはご注意ください。
- **パワーヘッドを引くときに、体の一部(足の上など)に乗り上げない**
  けがの原因となります。



そのほか

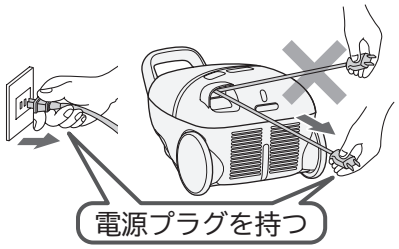
⃠

- **引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、鉄粉、洗剤、多量の小麦粉、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕**
- **先端が尖ったものを吸わせない(押しピン、針、つまようじ、ヘアピン、ガラスなど)**
- **じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない**
- **改造はしない。分解したり修理をしない**
- **屋外で使用しない**
- **水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)**

爆発・火災・感電・けがの原因となります。

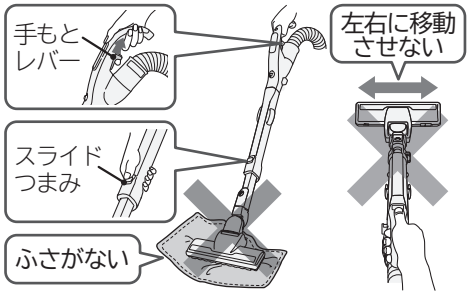
⚠注意

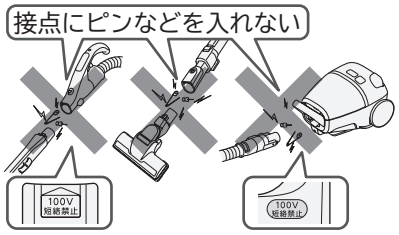
コンセント・電源プラグ・電源コード



- **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く**
  絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。
- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く**
- **電源コードを無理に引っ張らないように本体を移動する**
  無意識のうちに引っ張ってしまうことがあります。
  電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。
- **電源コードを巻き取るときは電源プラグを持ち、最後まで巻き取る**
  電源プラグが当たってけがをすることがあります。
  運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。
  電源コードが最後まで巻き取られていないと、電源プラグで床面を傷つけたり、けがをすることがあります。
- **電源コードは、本体後方へまっすぐ水平に引き出す**
  本体上方や横方向に引き出すと、本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。

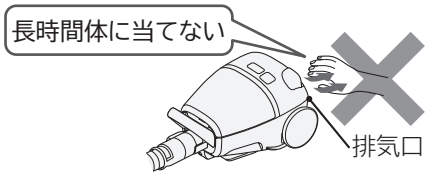
パワーヘッド(吸込口)・ホース・延長管





- **運転中に延長管の長さを手もとレバー、スライドつまみで調節しない**
  誤って吸込口をふさいでしまうと、延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
- **吸込口をふさいで長時間運転しない**
  過熱による本体、パワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- **ほかの製品に取り付けて使用したり、ほかの製品のパワーヘッドを取り付けて使用しない**
  過熱によるパワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- **ホース差し込み口、ホース、延長管の接点にピンなどを入れない**
  ショート(短絡)して感電・故障・発火の原因となります。
- **パワーヘッドが前方を向いている状態で左右に移動させない**
- **砂・小石などの異物が付着したまま使用しない**
  床面に傷を付けることがあります。
- **ホースや延長管の先端で掃除をしない**
  床面を傷つけたり、ショート(短絡)して感電・発火・故障・床面の傷つきの原因となります。

排気口



- **排気口をふさがない**
  過熱による本体の変形・発火の原因となります。
- **排気口や電源コード出口から出る風を長時間体に当てない**
  低温やけどをすることがあります。

パックフィルター

- **パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターを使用する**
  日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。

そのほか

- **火気に近づけない**
  本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。
  排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。

使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。
また、本文中の お願い 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- **電源コードは赤印以上無理に引き出さない**
  断線の原因となります。
- **本体、パワーヘッド、延長管、ホース、付属応用部品を強くぶつけない**
  変形・破損の原因となります。
- **ホース・本体つぎてを持って本体をぶら下げない**
  ホースの破損の原因となります。
- **本体、パワーヘッド、延長管、ホース、付属応用部品に乗らない**
  破損の原因となります。
- **次のようなものは吸わせない**
  異臭や故障の原因となります。
  ・水や液体　・湿ったもの　・吸湿剤(湿気取り)
  ・多量の砂や粉　・長いひも　・ガラス
- **水洗いした部品は、陰干しにして十分に自然乾燥させる**
  異臭や故障の原因となります。

操作部と表示部

運転スイッチ

自動で運転したいとき

「eco これっきり」ボタンを押すと自動運転になります。センサーが床面の種類や状態と、パワーヘッドの操作のしかたを感知して、自動で「中」「弱」運転を切り替えます。→(P.8)

自動運転に合わせて、回転ブラシの回転力も切り替わります。

運転を止めたいとき

「切」ボタンを押します。

⚠注意

けがのおそれあり

吸込口をふさいで、「強/中/弱」ボタンや「eco これっきり」ボタンを押さないでください。ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

回転ブラシ(パワーブラシ)の回転を切/入したいとき

「パワーブラシ切/入」ボタンを押すごとに回転ブラシが「停止」→「回転」→「停止」…の順に切り替わります。

本体の運転が止まっているときに、「パワーブラシ切/入」ボタンを押しても、運転は始まりません。自動運転中は、「パワーブラシ切/入」ボタンを押しても、回転ブラシの回転は止まりません。

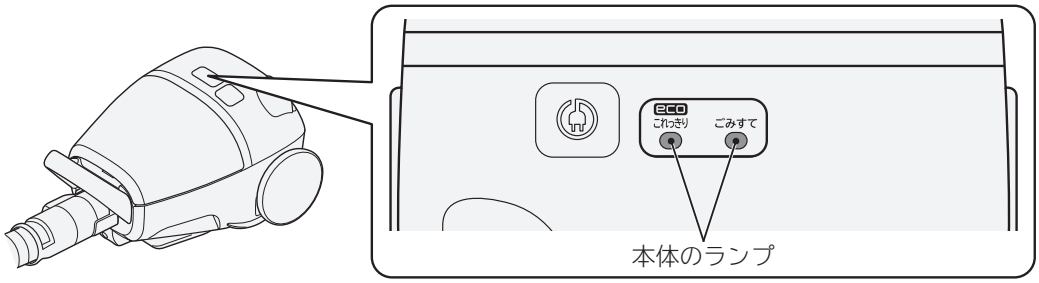
お好みで運転したいとき

「強/中/弱」ボタンを押すごとに運転状態が「強」→「中」→「弱」→「強」…の順に切り替わります。→(P.8)

- **強** じゅうたんの念入りなお掃除に
- **中** 普通のお掃除に
- **弱** フローリング、畳などのお掃除に 静かにお掃除したいときに

本体の運転状態に合わせて、回転ブラシの回転力も切り替わります。

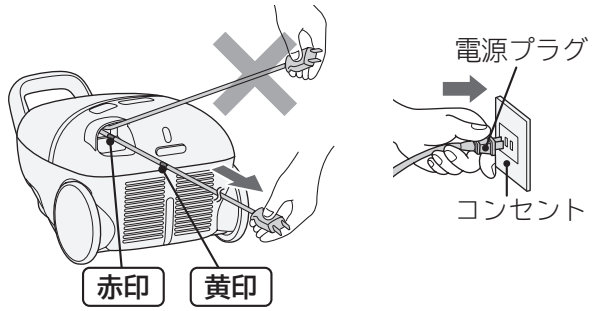
本体のランプ



eco これっきり 緑	点灯	自動運転中のお知らせです。→(P.8)
ごみすて 赤	点滅	パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。→(P.9、14、15、23) ※「切」ボタンを押しても約10分間点滅しています。 ※早い赤点滅(1秒間に約2回点灯)のときは「切」ボタンを押してから電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.20、22) ※本体のランプが赤点滅した場合は、パワーヘッドのモーターの過熱を防ぐため、自動的に回転ブラシが停止します。→(P.19、21)

運転のしかた

1 電源コードを黄印まで引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む



お願い
- ●電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。
- ●電源コードは本体後方へまっすぐ水平に引き出してください。こすれて本体が傷つき、破損の原因となります。

⚠警告

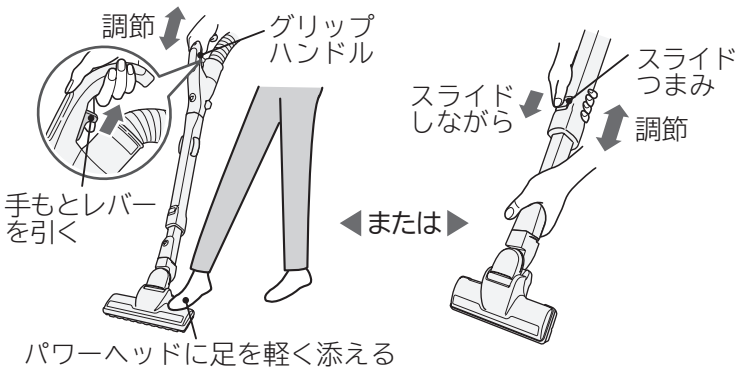
火災のおそれあり
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

⚠注意

発火・感電のおそれあり
電源コードは本体後方へまっすぐ引き出す
本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。

2 延長管の長さを調節する

パワーヘッドに足を軽く添えて、手もとレバーを引きながらグリップハンドルを上下させます。
または、スライドつまみをスライドさせて、延長管の長さを調節します。



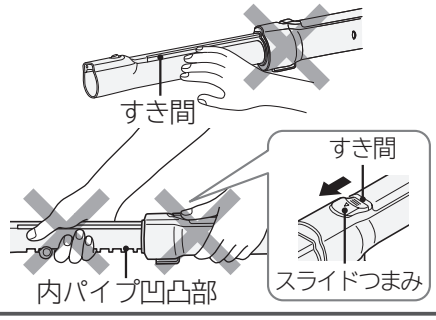
⚠警告

けがのおそれあり
運転中はパワーヘッドに足を添えない
回転ブラシに巻き込まれるおそれがあります。

お願い
手もとレバーを使って延長管を伸ばすときは、確実に手もとレバーを引いてください。
パワーヘッドが外れることがあります。

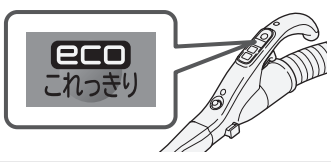
⚠注意

けがのおそれあり
- ●延長管の長さを調節するときは、運転を停止させてください。誤って吸込口をふさいでしまうと、延長管が急に縮むことがあります。
- ●延長管のすき間に手などを入れないでください。
- ●掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。また、延長管の長さを調節するときは、スライドつまみと延長管のすき間に手などを押しつけないでください。手を挟むことがあります。



3 運転するときは eco これっきり または 強/中/弱 を押す

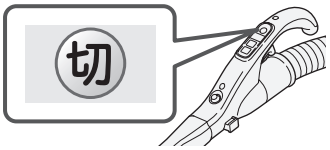
「eco これっきり」ボタンを押すと、自動運転→(P.8)が始まります。
「強/中/弱」ボタンを押すと、お好みで運転→(P.8)が始まります。



⚠注意

低温やけどのおそれあり
排気口や電源コード出口から出る風を、長時間体に当てないでください。

4 止めたいときは 切 を押す

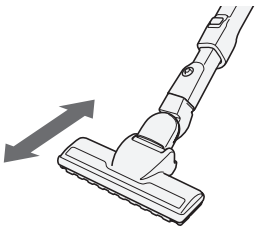


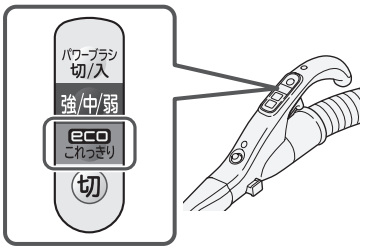
運転中の機能

「eco これっきり」ボタンによる自動運転

センサーが床面の種類や状態と、パワーヘッドの操作のしかたを感知して、自動で「中」「弱」運転に切り替えます。パワーヘッドを前後に操作すると、床面に適した自動運転を行います。

	自動運転中
本体の運転	中/弱 の自動切り替え
本体のランプの色	緑 点灯
回転ブラシの動作	常時回転





※パワーヘッドを取り外した状態で「eco これっきり」ボタンを押したときは、「中」運転を保ちます。

こんなときは

回転ブラシを停止させたい

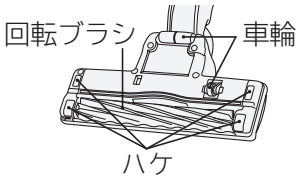
自動運転中は、回転ブラシを止めることはできません。
お好み(「強/中/弱」ボタン)運転に切り替えてから操作してください。→(P.6)

お知らせ センサーは、次のようなことを感知して自動で運転を切り替えます。

- ●床面の凹凸や傷み具合
- ●じゅうたんの毛の向きや倒れ具合
- ●パワーヘッドの操作速度および方向転換

このため、同じような床面をお掃除していても、運転が切り替わることがあります。

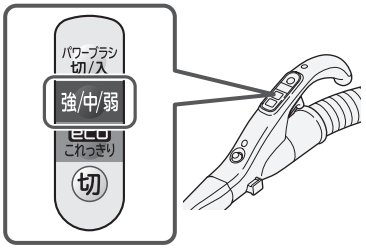
お願い パワーヘッドのハケ、車輪、回転ブラシが摩耗していると、センサーが床面の種類や状態と、パワーヘッドの操作のしかたを正しく感知できないことがあります。「ハケ、車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて「ハケ、車輪、回転ブラシ」の同時交換をおすすめします。→(P.22)
「回転ブラシ」は別売り部品としてご購入のうえ交換いただけます。→(P.23)



「強/中/弱」ボタンによるお好み運転

お好みに合わせて「強/中/弱」を切り替えます。
ボタンを押すごとに「強」→「中」→「弱」→「強」‥‥の順に切り替わります。
本体の運転に合わせて回転ブラシの回転力も切り替わります。

	こんなお掃除に
強	じゅうたんの念入りなお掃除に
中	普通のお掃除に
弱	フローリングや畳などのお掃除に、静かにお掃除したいときに



床面の種類やパワーヘッドの操作のしかたによって、自動運転がうまく作動しないときにもお使いください。
回転ブラシの回転を止めたいときは、「パワーブラシ 切/入」ボタンで停止させます。

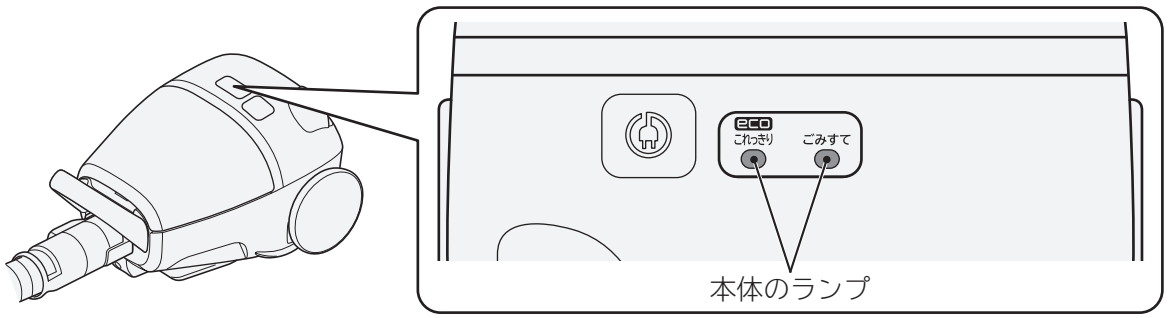
	お好み運転中
本体の運転	強/中/弱 のお好み運転
本体のランプの色	消灯
回転ブラシの動作	手動切り替えが可能

お知らせ

回転ブラシが停止中に「eco これっきり」ボタンを押して、自動運転に切り替えると、回転ブラシが自動的に回転を始めます。

本体のランプ(赤)点滅

運転中に本体のランプ(赤)が点滅した場合は、パックフィルターの交換のお知らせ(目安)サインです。
パックフィルターを交換してください。→(P.14、15、23)
※早い赤点滅(1秒間に約2回点灯)のときは「切」を押してから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.20、22)



こんなときは

ごみがいっぱいでも本体のランプが赤点滅しない

綿ごみなどが多いとき
定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換することをおすすめします。

ごみが少なくても本体のランプが赤点滅する

●細かい砂ごみ、土ぼこりなどを吸わせたとき
パックフィルターが目詰まりしています。新しいパックフィルターに交換してください。
→(P.14、15、23)

●毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、すき間用吸口などをご使用のとき
吸込風量が少なくなっています。吸込口を掃除面から離し、本体のランプの赤点滅が消灯すれば、そのままご使用いただけます。

●延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用のとき
電源電圧の低下により、早期に本体のランプが赤点滅する場合があります。
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。

●「中」運転で本体のランプが赤点滅したとき
次に記載している方法でパックフィルターの交換時期を正しく確認し、本体のランプが赤点滅しなければ、そのままご使用いただけます。

パックフィルターの交換時期を正しく確認したいとき

1 「強/中/弱」ボタンを押して、「強」運転にする

2 パワーヘッドを床面から浮かせる

3 約5秒間待ち、本体のランプの赤点滅を確認する

回転ブラシの回転力について

本体の運転状態によって、回転ブラシの回転力が切り替わります。

本体の運転状態	回転ブラシの回転力
「強」運転のとき	強
「中」運転のとき	強
「弱」運転のとき	弱

パワーヘッドを床面から浮かせると、安全のために回転ブラシの回転が止まります。
→(P.10)

お掃除のしかた

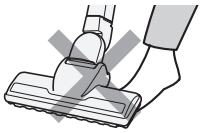
パワーヘッド

パワーヘッドを前後に動かしたり、床面に合った操作のしかたで、上手にお掃除ができます。

じゅうたん	**前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。** 初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。
フローリング・畳	**床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。** ●新しい畳をお掃除する場合、畳表面に磨かれた跡がつくことがありますので、気になる場合は、回転ブラシを止めてご使用ください。 ●パワーヘッドを手前に引いたとき、床面にほこりが残る場合は、パワーヘッドを一度持ち上げて、ほこりの手前側から吸い取ってください。

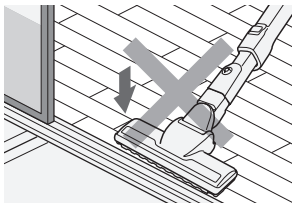
⚠警告

けがのおそれあり
パワーヘッドを引くときに、体の一部(足の上など)に乗り上げない
回転ブラシに巻き込まれるおそれがあります。

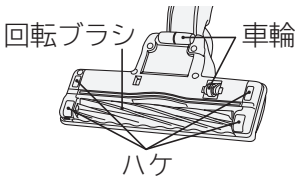


⚠注意

床面に傷を付けるおそれあり
運転中はパワーヘッドを同じ位置に止めたままにしない
パワーヘッドを床面に強く押しつけない



●特にひのきやクッションフロア※などの傷つきやすい床の場合、床面に傷や色を付けることがあります。
※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のある床材のことです。
●敷居の段差などにパワーヘッドを強く押しつけてご使用になると、車輪などが摩耗したり、床面に傷を付けることがあります。
●車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。
定期的なお手入れ(月1回程度)をしてください。**→(P.17)**
●長期間のご使用などで、「ハケ、車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。摩耗したままパワーヘッドをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。「ハケ、車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて「ハケ、車輪、回転ブラシ」の同時交換をおすすめします。**→(P.22)**
「回転ブラシ」は別売り部品としてご購入のうえ交換いただけます。**→(P.23)**

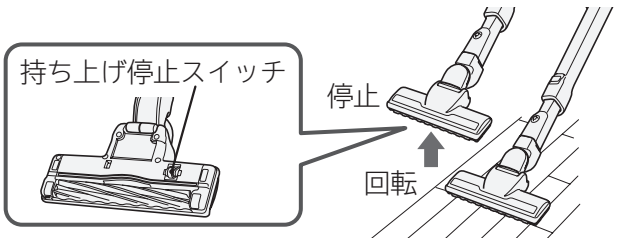


毛足の長いじゅうたんなど床面の種類によっては、操作が重くなることがあります。このようなときは、「弱」運転に切り替えるか、延長管の長さを調節し、グリップハンドルの高さを下げて操作してください。

■パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチ

パワーヘッドを床面から浮かせると、安全のために持ち上げ停止スイッチが作動して、回転ブラシの回転が止まります。

持ち上げ停止スイッチのお手入れは
→(P.17)

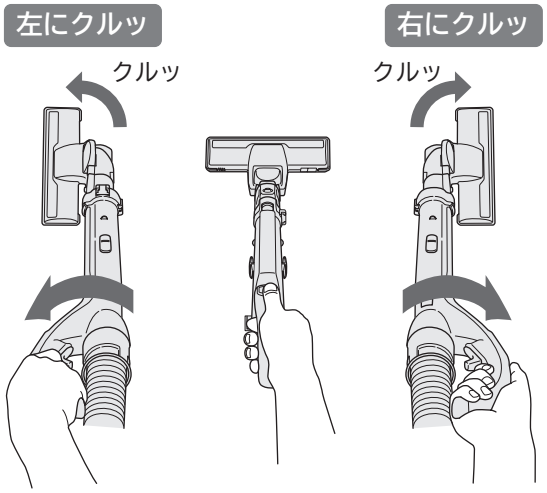


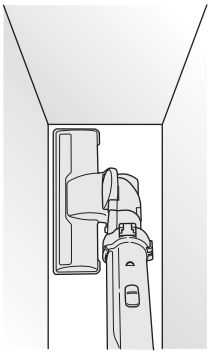
⚠警告

けがのおそれあり
パワーヘッドの回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない
回転ブラシが回転することがあります。特にお子さまにはご注意ください。

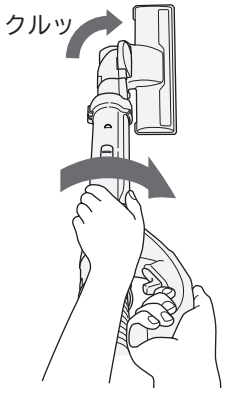
■クルッとヘッド・ペタリンコ構造

グリップハンドルをひねると、パワーヘッドの向きがクルッと変わり、すき間などの狭い場所もスムーズにお掃除できます。

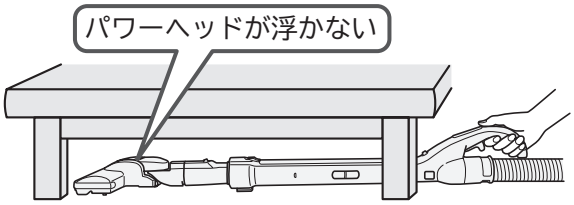




両手でグリップハンドルをひねると、パワーヘッドの操作が楽にできます。



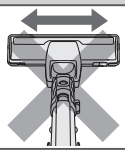
ベッドの下など低い場所(8cm以上)でも奥までしっかりお掃除できます。



⚠注意

床面に傷を付けるおそれあり

パワーヘッドが前方を向いている状態で左右に移動させないでください。



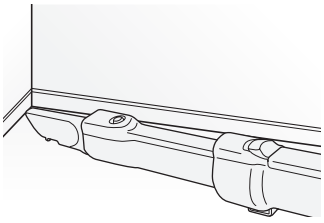
破損のおそれあり

- パワーヘッドを壁や角などに強くぶつけないでください。
- パワーヘッドが左右に向いている状態で、床面に強く押しつけないでください。

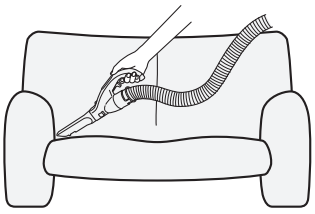
すき間用吸口

狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。

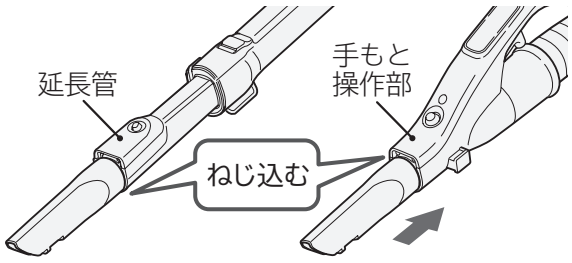
お部屋の隅のお掃除に



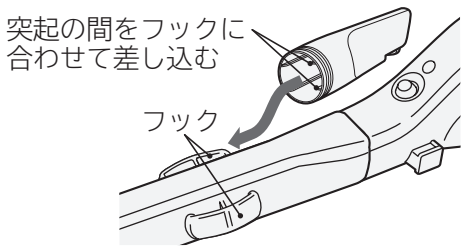
ソファーの隅などのお掃除に



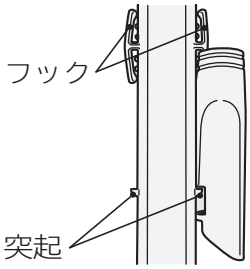
延長管または手もと操作部にねじ込んでご使用ください。



左右いずれかのフックに差し込んで収納します。



下側に取り付けるときは、図の向きに取り付けると落ちにくくなります。



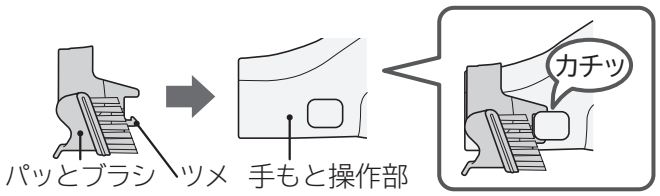
お掃除のしかた(続き)

パッとブラシ

手もと操作部に取り付けてご使用ください。
パッとブラシを手もと操作部に取り付けたまま、各付属品を取り付けることができます。

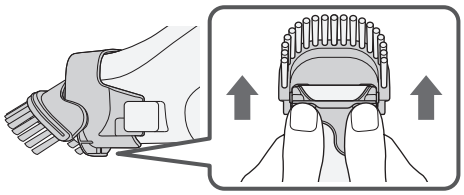
■取り付けかた

パッとブラシのツメを手もと操作部に「カチッ」と音がするまではめ込んでください。



■取り外しかた

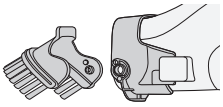
矢印方向へ両手で押して、取り外してください。



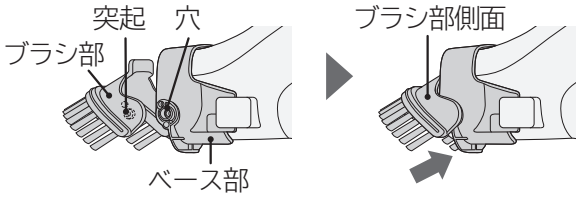
■使いかた

ブラシ部の突起を持って、矢印の方向に回転させ、先端に固定してください。

ブラシ部がベース部から外れた場合



ブラシ部の側面を持って、ベース部の穴に、ブラシ部の突起をはめ合わせてください。



反対側が外れた場合も、同様の手順で取り付けてください。

⚠注意

けがをする・傷を付けるおそれあり
- ●回転させるときは、ブラシ部とベース部の間に手を入れないでください。
- ●ピアノなど特に傷つきやすい場所には押しつけないでください。

床面の傷つけ・感電・発火・故障のおそれあり
パッとブラシを使用せずに、手もと操作部の先端で掃除をしないでください。

お願い パッとブラシを壁や床などに強く当てないでください。
手もと操作部から外れる場合があります

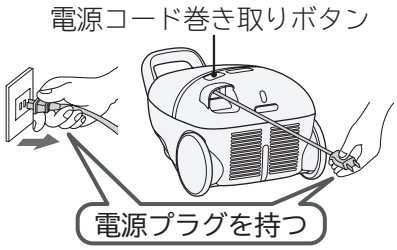
あとかたづけ

電源コードの巻き取りかた

電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(⏻)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。

⚠注意

けがをする・家具・床に傷を付けるおそれあり
- ●電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。
- ●電源コードを最後まで巻き取ってください。



収納のしかた

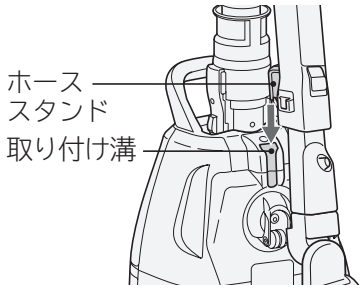
⚠注意

けがのおそれあり
収納状態のままで持ち運んだり、床面に置くと、ホース・延長管やパワーヘッドが外れることがあります。

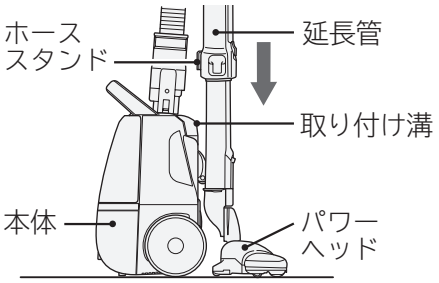
床面に傷を付けるおそれあり
床の上を収納状態のままで移動させないでください。

お願い
- ●ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。
  ホースの変形や故障の原因となります。
- ●ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

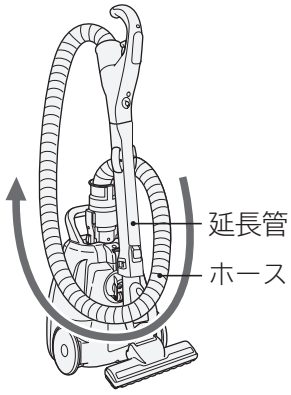
1 延長管を縮めて→(P.7)、取り付け溝にホーススタンドを差し込む



本体を立て、パワーヘッドを床面に置き、延長管を伸ばした状態から徐々に短くして、取り付け溝にホーススタンドを差し込むと楽にセットできます。

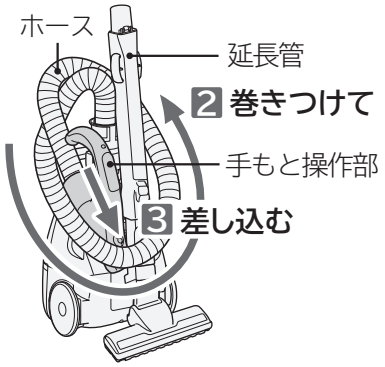


2 ホースを延長管に巻きつける

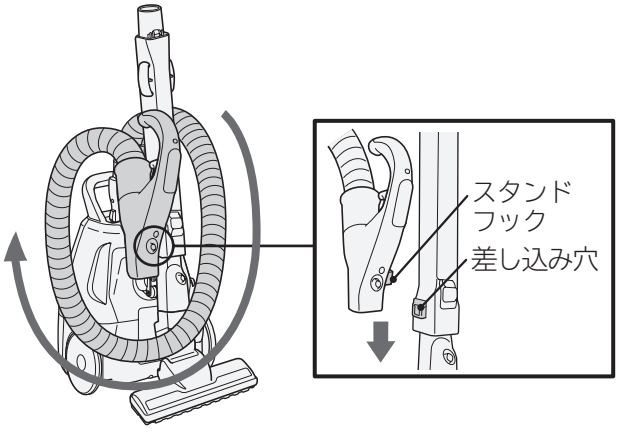


コンパクト収納

1. 手もと操作部を延長管から外す→(P.2、3)
2. ホースを延長管に巻きつける
3. 外した手もと操作部を、延長管に巻きつけたホースの間に差し込む



パッとブラシを取り外すと、ホースを延長管に巻きつけて、延長管の差し込み穴にスタンドフックを差し込めます。



ごみの捨てかた

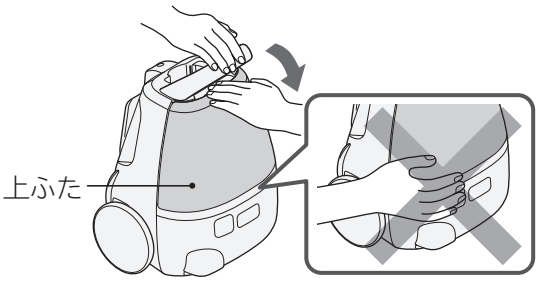
●吸込力が弱くなったら、本体のランプが赤点滅していないかを確認してください。
赤点滅していたら、パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。→(P.9)
●定期的にごみのたまり具合を確認してください。
ごみの種類によって、本体のランプが赤点滅しないことがあります。

⚠警告 **感電・けがのおそれあり**
ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

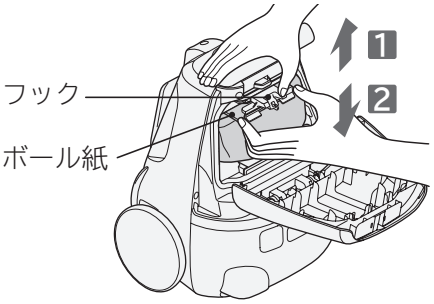
パックフィルターの取り出しかた

1 **本体を立て、上ふたを開く**

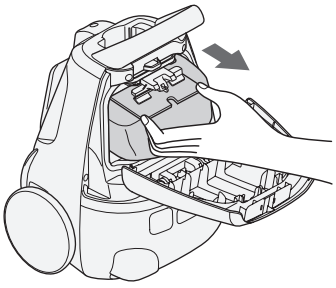
⚠注意 **けがのおそれあり**
上ふたと本体カバーの間に手を置かないでください。
手をはさむおそれがあります。



2 **1フック(青色)を図の矢印方向に持ち上げる**
2パックフィルターのボール紙をフックから取り外す



3 **ボール紙を持って矢印の方向にゆっくり引き出す**



お願い ごみがこぼれた際は、ごみを取り除いてください。
モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。

交換用パックフィルターについて

●お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-110F(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)です。
●次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。

⚠注意 **発煙・発火のおそれあり**
パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん ◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	−	◎	(防臭)	5	
GP-75F	−	○	(防臭)	5	

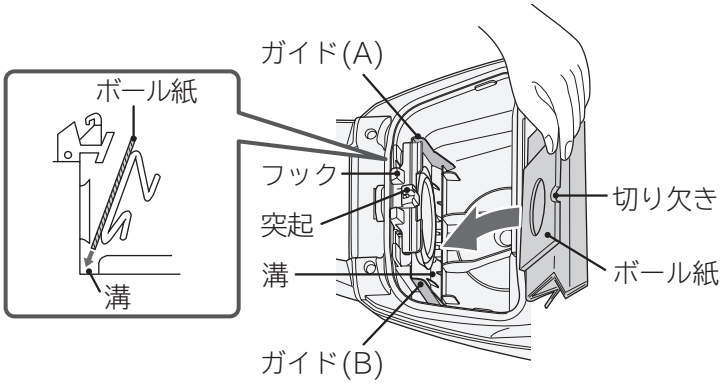
パックフィルターの取り付けかた

お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルター(GP-110F)で説明しています。

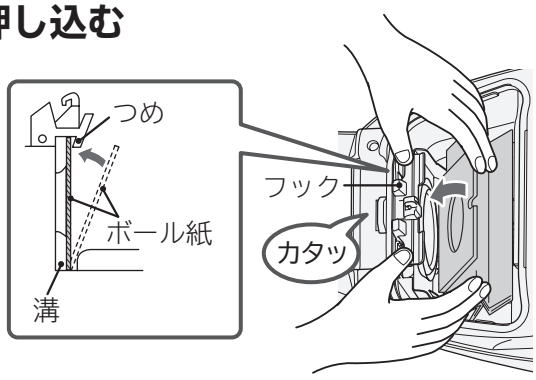
お願い 破れたパックフィルターや使用済みのパックフィルターは使用はしないでください。
モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。

1 ボール紙の切り欠きを上にして、ガイド(A)とガイド(B)の間の溝にボール紙を確実に差し込む

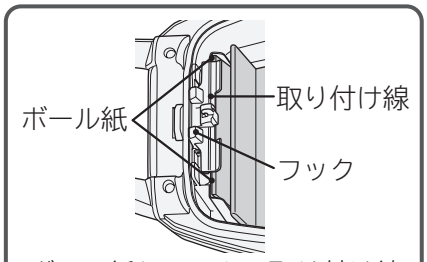
●パックフィルターは折りたたんだままの状態で取り付けます。
●フックの突起は、別売りのシールふた付きパックフィルター→**(P.14、23)**取り付け用です。
ご使用の場合は、シールふたに記載の説明に従い取り付けてください。



2 ボール紙の上部を、「カタッ」と音がするまで両手でフックのつめの内側まで押し込む



取り付け状態

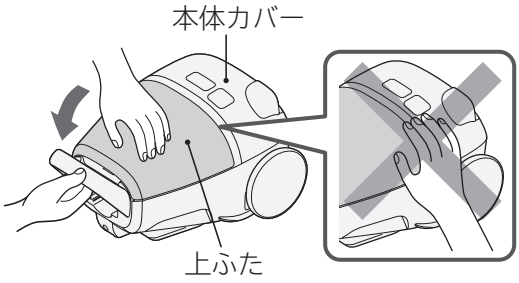


ボール紙とフックの取り付け線が一致します。

3 上ふたを閉める

本体に手を添え、上ふたを閉めてください。

⚠注意	
	床面に傷を付けるおそれあり 手を添えずに上ふたを強く押すと本体が傾き、床面に傷を付けることがあります。
	けがのおそれあり 上ふたと本体カバーの間に手を置かないでください。 手をはさむおそれがあります。



お願い パックフィルターを取り付けていない、または正しく取り付けられていない状態で、上ふたを閉めようとしても閉まりません。
上ふたやフックが破損するおそれがありますので、無理に押さえないでください。

お手入れのしかた

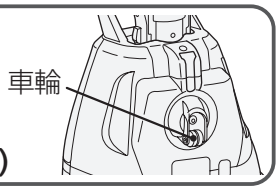
⚠警告	**感電・けがのおそれあり** お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意	**けがのおそれあり** ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。破損の原因となります。

本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ

汚れが気になるときはお手入れしてください。水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

⚠注意	**床面に傷を付けるおそれあり** 長期間のご使用などで、「本体裏面の車輪」が摩耗することがあります。 摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。 「本体裏面の車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理での交換をおすすめします。→(P.22)



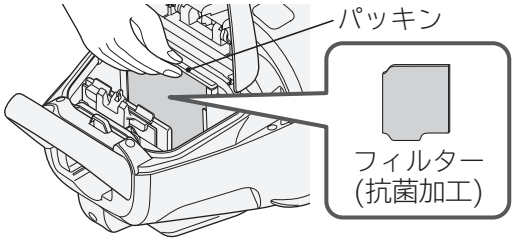
水洗いできる部品

すき間用吸口 →(P.11)、パッとブラシ →(P.12)、フィルター(抗菌加工フィルター) →(P.16)、回転ブラシ →(P.18) は水洗いができます。それ以外の付属品・部品は水洗いができません。
水洗いしたときは、陰干しにして十分に自然乾燥させてください。
フィルター(抗菌加工フィルター)の乾燥には約12時間、回転ブラシの乾燥には約24時間必要です。
(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

フィルターのお手入れ

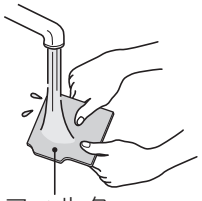
パックフィルターを交換しても本体のランプが赤点滅したり、吸込力が回復しないとき、汚れが気になるときはフィルターをお手入れしてください。
フィルターをお手入れする前に、パックフィルターを取り出してください。→(P.14)

1 上ふたを開け、パッキンを持ち上げ、フィルターを取り出す

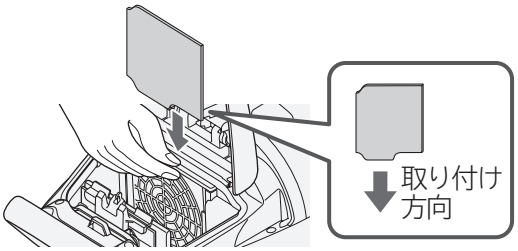


2 1フィルターを水で軽く押し洗いする 2たたいて水気を切り、陰干しにして十分に自然乾燥させる

お願い 洗濯機で洗わないでください。また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や破損・変形の原因となります。
フィルターの乾燥には約12時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)



3 パッキンを持ち上げ、フィルターを取り付ける (フィルターの向きに注意する)



4 パッキンの突起を、元どおり取り付け枠に差し込む

⚠注意 **発煙・発火のおそれあり**
フィルターを取り付けて運転してください。

お願い フィルターの取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.22)

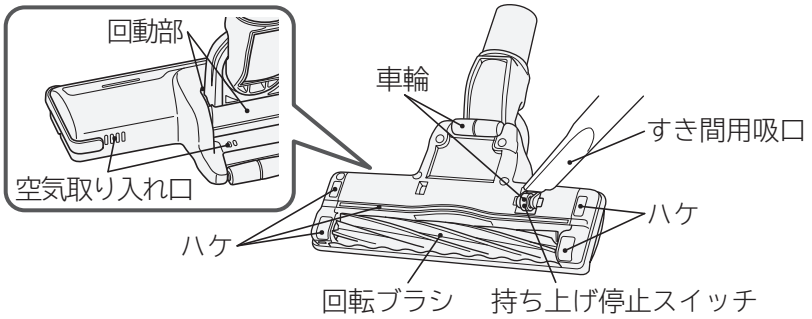
パワーヘッドのお手入れ

●吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
●定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。
持ち上げ停止スイッチ、回転ブラシ、ハケ、車輪、空気取り入れ口、回動部にごみが付着していると、床面を傷つけたり、吸込力の低下や故障の原因となります。
回転ブラシや回転ブラシの軸部にごみが絡みついたままご使用になると、故障の原因となります。

お願い パワーヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

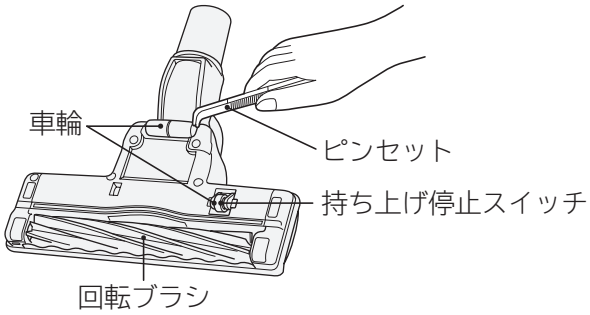
付着したごみを取り除く

付着したごみを、すき間用吸口を使って吸い取ってください。

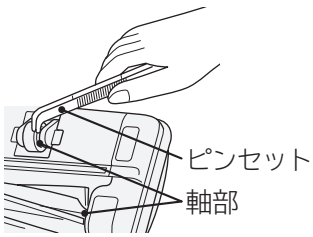


絡みついたごみを取り除く

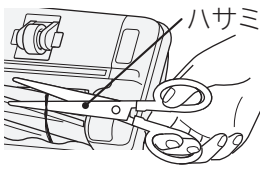
絡みついたごみを、ピンセットなどで取り除いてください。



軸部に絡みついたごみはピンセットなどで取り除く



回転ブラシに絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く



⚠注意 **故障・床面に傷を付けるおそれあり**
●車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、故障と摩耗、床傷つけの原因となります。
●長期間のご使用などで、「ハケ、車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。
摩耗したままパワーヘッドをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。
「ハケ、車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて「ハケ、車輪、回転ブラシ」の同時交換をおすすめします。→(P.22)
「回転ブラシ」は別売り部品としてご購入のうえ交換いただけます。→(P.23)

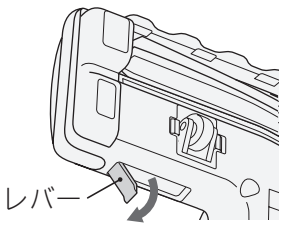
お願い 持ち上げ停止スイッチに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。

お手入れのしかた(続き)

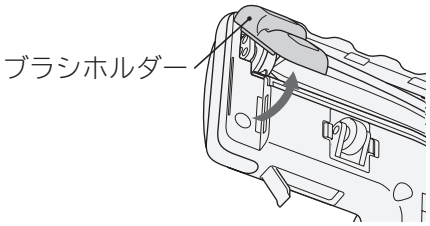
回転ブラシをお手入れする

1 ブラシホルダーを取り外す

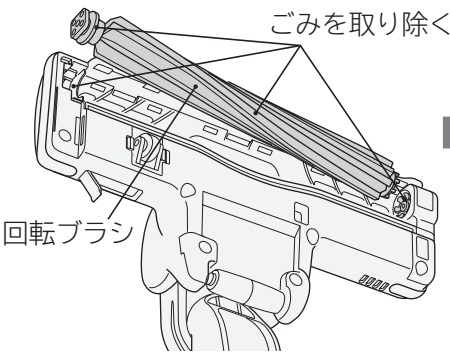
1 パワーヘッドを裏返してレバーを開く



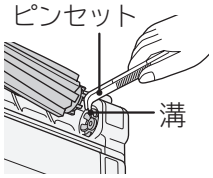
2 ブラシホルダーを取り外す



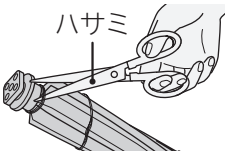
2 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く



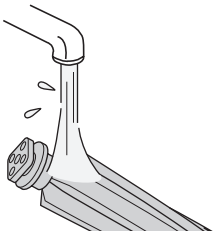
溝に絡みついたごみはピンセットなどで取り除く



回転ブラシに絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く



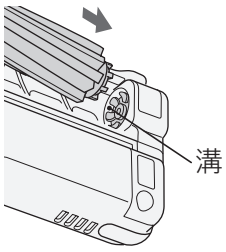
回転ブラシは水洗いできます。



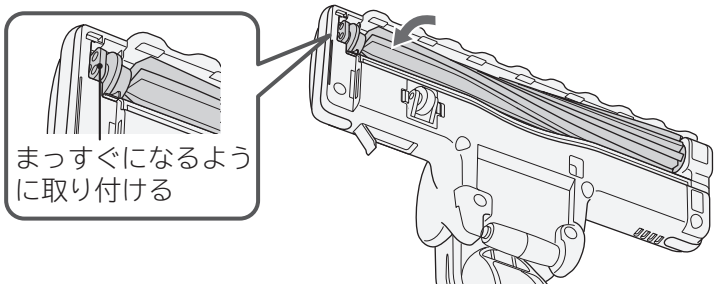
お願い
- ●洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形などの原因となります。
- ●水洗いした場合は、陰干しにして十分に自然乾燥させてから取り付けてください。乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

3 回転ブラシを取り付ける

1 回転ブラシを溝に合わせる

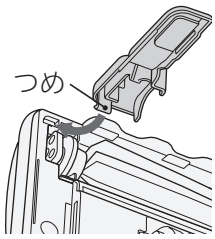


2 元どおり取り付ける

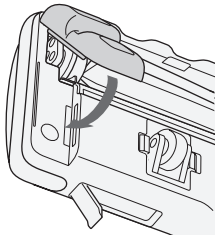


4 ブラシホルダーを取り付ける

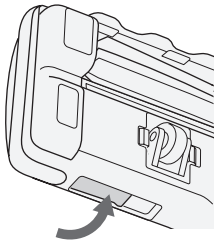
1 つめを引っ掛ける



2 ブラシホルダーを取り付ける



3 レバーを閉める



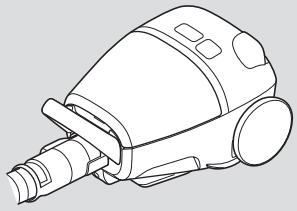
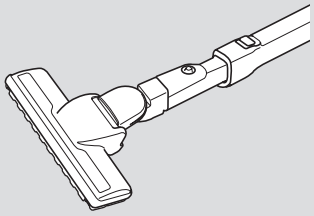
お願い ブラシホルダーを取り付ける際には、つめを先に引っ掛けてください。破損の原因となります。

お困りのとき

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

「本体が運転しない、または運転中に止まる」「パワーヘッドの回転ブラシが回転しない、または止まる」「本体のランプが赤点滅している」場合は、モーターの過熱を防ぐために保護装置が作動している可能性があります。
次の直しかたに従って、保護装置を解除してください。

	本体が運転しない、または運転中に止まる	パワーヘッドの回転ブラシが回転しない、または止まる	
			
保護装置と原因	本体モーターの過熱を防ぐために、自動的に電力を抑える保護運転になることがあります。 さらにこの状態で運転を続けると、自動的に運転を停止します。	本体のランプが赤点滅すると、パワーヘッドモーターの過熱を防ぐために、自動的に回転ブラシの回転を停止することがあります。	回転ブラシに異物を挟み込んだ状態で運転を続けると、パワーヘッドモーターの過熱を防ぐために、自動的に回転ブラシの回転を停止します。
	パックフィルターの目詰まり フィルターのごみ詰まり	吸込口をふさいだままの運転	ホース・延長管のごみ詰まり	異物の挟み込み	床やじゅうたんなどへの押しつけ
直しかた	「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く				
	パックフィルターの交換/フィルターのお手入れをする →(P.14~16)	パックフィルターを正しく取り付ける →(P.15)	吸込口をふさいでいるものを取り除く	ホース・延長管に詰まったごみを取り除く	回転ブラシに挟み込んだ異物を取り除く →(P.17、18)	パワーヘッドを床やじゅうたんに強く押しつけない

約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

お困りのとき(続き)

症状	確認するところ	直しかた	ページ
運転中に吸込力が弱くなる	パックフィルターが目詰まりしていませんか。	新しいものと交換してください。	P.14 P.15
	フィルターにごみが付着していませんか。	フィルターのお手入れをしてください。	P.16
	延長管、ホース、本体つぎてにごみが詰まっていませんか。ホースをまっすぐにして確認してください。	ごみを取り除いてください。	–
	パワーヘッドにごみが詰まっていませんか。	ごみを取り除いてください。	P.17 P.18
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用になると、電源電圧の低下により、早期に本体のランプが赤点滅する場合があります。定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。		–
運転中に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	●パワーヘッドを押しつけたり、吸込口をふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 ●パッとブラシ、すき間用吸口をカーテンなどに押しつけたり、吸込口をふさぐようにしてお掃除していませんか。	本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。 ●回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ●回復後、パワーヘッドは力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。	–
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントを使用していませんか。	定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	–
運転しないまたは運転中に止まる	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	しっかり差し込んでください。	P.7
	本体にホースが確実に差し込まれていますか。	「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。	P.2 P.3
	モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動した可能性があります。 直しかたに従って、保護装置を解除してください。		P.19
	本体のランプが早い赤点滅(1秒間に約2回点灯)になっていませんか。	モーターの交換時期のお知らせです。「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.22
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	空気の流れで本体モーターを冷却しているためで、異常ではありません。		–

症状	確認するところ	直しかた	ページ
パワーヘッドの回転ブラシが回転しないまたは止まる、回転しにくい	パワーブラシが「切」設定になっていませんか。	もう一度、「パワーブラシ切/入」ボタンを押してください。	P.6
	本体、ホース、延長管、パワーヘッドなどがしっかり接続されていますか。	しっかりと接続してください。	P.2 P.3
	パワーヘッドが床面から浮いていませんか。	床面から浮かせると止まる構造になっています。パワーヘッドを床面につけてください。	P.10
	回転ブラシ、持ち上げ停止スイッチなどにごみなどが付着していませんか。	ごみを取り除いてください。	P.17 P.18
	本体のランプが赤点滅していませんか。	パワーヘッドの過熱防止のため、自動的に回転ブラシを停止させています。異常ではありません。 パックフィルターを交換し、フィルターのお手入れ(水洗い)をしてください。	P.9 P.14～ P.16
	パワーヘッドモーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動した可能性があります。直しかたに従って、保護装置を解除してください。		P.19
	毛足の長いじゅうたんなどで長時間(約45秒)パワーヘッドを静止していると、パワーヘッドモーターの過熱を防ぐために、自動的に回転ブラシが停止します。 一度「切」ボタンを押してから、もう一度運転を再開してください。		–
パワーヘッドの回転ブラシが止まらない	自動運転中は、回転ブラシの回転を止めることはできません。 お好み(「強/中/弱」ボタン)運転に切り替えてから操作してください。		P.6 P.8
パワーヘッドからカラカラと音がする	持ち上げ停止スイッチの構造上、発生する音です。 異常ではありません。		–
電源コードが最後まで入らない、または引き出せない	電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれていることがあります。 電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。		–
電源コード出口から風が出る	本体モーターを冷却している風を出しているため、異常ではありません。		–
確認してもまだ異常がある場合		ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。	P.22

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書

●この商品は保証書付きです。
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	**お買い上げ日から1年間です。** ただし、フィルター、ブラシなどは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。 [持込修理対象商品]
保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは（持込修理）

「お困りのとき」→**(P.19～21)**に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、販売店にお持ちの際は、標準付属品〔ホース、延長管、パワーヘッド〕もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容
1. 型式：CV-KP90J　2. 症状：できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

●商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品等は改良等のため、予告なく一部変更することがあります。

長時間ご使用になるとき

●一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同(寮など)でご使用になる場合には、短期間で部品の交換(パワーヘッドや、モーターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてご使用になることをおすすめします。

●このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この掃除機は家庭用です

転居されるとき

●ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

●電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。サービスエンジニアの人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

愛情点検

長年ご使用の掃除機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても、運転しない ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●運転中、時々止まる ●運転中、異常な音がする ●本体が変形したり、異常に熱い ●ホースが破れている ●こげくさい“におい”がする ●その他の異常がある	**ご使用中　止**	事故防止のため、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

この製品の使い方・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください
なお、転居されたり、いただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。
改めて弊社ホームページをご参照ください。　https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、ご活用ください。
https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/index.html

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

TEL　0120-3121-11
携帯電話　050-3155-1111（有料）
FAX　0120-3121-34
(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)
年末年始は休ませていただきます。

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

TEL　0120-3121-68
携帯電話　0570-0031-68（有料）
FAX　0120-3121-87
(受付時間) 9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)

●「持込修理」については、上記窓口より各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立純正(CV-型用)パックフィルター	日立の家電品取扱店でお買い求めください

⚠注意

発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは、日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
また、その場合、紙パックに関係する掃除機の性能・品質は保証できません。

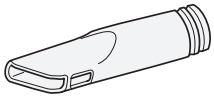
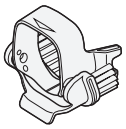
●お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは､GP-110F(抗菌防臭3種･3層HEパックフィルター)です。
●次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん ◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	−	◎	(防臭)	5	
GP-75F	−	○	(防臭)	5	

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)	試験成績書発行番号
	パックフィルターGP-2000FS パックフィルターGP-130FS パックフィルターGP-110F	一般財団法人ボーケン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上	11048405-1
	パックフィルターGP-75F						019629-1

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

すき間用吸口	パッとブラシ	回転ブラシ
		
サービスパーツ CV-SJ10-030 すき間用吸口(C160)とご指定ください	サービスパーツ CV-KP90H-002 パッとブラシKP90Hとご指定ください	サービスパーツ CV-PR9-015 ロータリブラシクミPR9とご指定ください

部品のご購入は	詳しくはこちら
部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または 下記の「パーツショップ」へご依頼ください。 日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売「パーツショップ」 **https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/c/c7013/**	

仕様

**この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。**

型式	CV-KP90J	質量	4.4kg(標準付属品を含む)
電源	100V　50-60Hz共用	本体寸法	長さ351mm×幅236mm×高さ202mm
消費電力	1170W ～ 約240W	標準付属品	ホース……1本
吸込仕事率	620W ～ 約100W		パワーヘッド……1個
運転音	65dB ～ 約60dB		延長管……1本
集じん容積	1.3L	付属応用部品	すき間用吸口……1個
コードの長さ	5m		パッとブラシ……1個

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)	試験成績書発行番号
	パックフィルターGP-110F	一般財団法人ボーケン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上	11048405-1
	フィルター				不織布		20215054031-1

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

日立電気掃除機 保証書　持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

型式	CV-KP90J	※お買い上げ日	保証期間
		年　月　日	本体：1年
※お客様	ご住所 お名前 電話	様 （　　）	
※販売店	ご住所 お名前 電話	様 （　　）	

※印欄に記入のない場合は無効となります。
記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障および損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合にはご相談窓口→**(P.22)**にご相談ください。
5. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口→**(P.22)**にお問い合わせください。
●お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「保証とアフターサービス」→**(P.22)**をご覧ください。

修理メモ

日立グローバルライフソリューションズ株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

M1(H)